

## 市民参画に係わる市民座談会（第15回）《要旨》

平成24年9月13日（木）午後7時から午後9時まで

市役所別館5階 第6会議室

参加者 16人

【市民】尾池、大野、小嶋、坂本、佐野、白石、戸田、長谷川、藤井、宮本、山本、米野

【職員】政策企画室 佐藤、又賀、浅見 地域づくり支援課 中島

座談会における内容は以下のとおり

### 1 グループごとの話し合い

①まちづくり	②市民参画全般	③広報・広聴
・小嶋 ・坂本 ・藤井 ・宮本 ・山本 (又賀)	・佐野 ・戸田 ・米野 (佐藤)	・尾池 ・大野 ・白石 ・長谷川 (浅見、中島)

( ) 内は、市職員

・グループに分かれて、テーマ等について話し合った。内容は別紙のとおり。

### 2 次回の座談会について

・平成24年10月11日（木）午後7時から

・場所は別途連絡する。

# 市民座談会（第15回）

日時：平成24年9月13日（木）19時～

場所：朝霞市役所 別館5階 第6会議室

グループ名	① まちづくり（※チーム名は決まっています）
参加者	小嶋、坂本、藤井、宮本、山本、（又賀）
内容	<p>※要点を箇条書きでまとめてください。</p> <p><b>【メンバーから出た主な意見】</b></p> <p>○コミュニティについて（自治会加入率48.5%について）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・マンション入居者が町内会に入っていない為、防災・防犯が心配である。</li><li>・市広報は来るが、他のペーパーがない為、情報不足。</li><li>・個人情報がかべになっている。防災で助け出せない。</li><li>・町内会単位の大小（旧町名）がある。</li><li>・安全の面からコミュニティを見る必要がある。</li></ul> <p>○都市計画マスタープランについて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成17年度に制定された都市マスは市民参画で作った。</li><li>・計画がどれだけ実行されているかが問題では。</li><li>・市民自体が提案したものと行政が提案したものでは市民の理解、浸透度が違う。（市民提案の方が上）</li><li>・第4次総合計画等を作っても（市民参画で）作った人、市も市民も実施の状況を見ていく必要がある。</li><li>・計画、ガイドブックももっと読みやすく、分かりやすくする必要がある。</li></ul> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市、行政と市民が（各部署と）意見交換会、説明会をやる場が必要である。</li><li>・市、行政の責任者が市民に説明会を開く。→座談会に呼んでも良いのでは。</li><li>・条例に“しはり”が必要か。</li><li>・条例が形骸化しているものが多い。</li></ul> <p><b>【まとめ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・このグループでやること。→市への提言</li><li>・①健康、②子供、③防災、④防犯、⑤コミュニティ、⑥生活→商業をテーマにしたまちづくり。</li><li>・次回は、6つの中からテーマをしぼり込む。</li></ul>

# 市民座談会（第15回）

日時：平成24年9月13日（木）19時～

場所：朝霞市役所 別館5階 第6会議室

グループ名	②市民参画全般（※チーム名は決まっています）
参加者	佐野、戸田、米野、（佐藤）
内容	<p>※要点を箇条書きでまとめてください。</p> <p>【メンバーから出た主な意見】</p> <p>○参考資料「審議会等の委員のうち公募に関する状況」に関して</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成19年度～23年度の実績（審議会等の全数と内公募委員を含む審議会等、参加者数）を見るとこの5年間の大きな変化は見当たらない。</li><li>・公募委員ありの審議会等の数、公募委員の数どちらも大きくはないが、これが適当な数なのか、不足なのかの判断をする判断規定や基準がないので、わからない。</li><li>・数値だけでなく、その内容や参加市民の顔ぶれ、審議の中身を見ていく必要があるが、まずは数字を見て行く。</li><li>・審議会等への市民参加の在り様に関し、もっと勉強する必要がある。</li></ul> <p>○市民参加の内容について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・PDCA（Plan、Do、Check、Action）サイクルの中で、審議会や委員会は主にPlanで、市行政の意思決定への参加だが、D、C、Aへの市民参加をどう考えるべきかなのか、もっと勉強する必要がある（Doに関しては、かなり市民参加が進められているようにも感じられる）。</li></ul> <p>○今後の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会議のうち30分ぐらいを市民参加に関する勉強に当てる。具体的には当番を決めて調べたことを発表しあい、知識や理解を深める。参考書の紹介なども行う。次回の発表者は米野さん。</li><li>・勉強会を通じて、市民参加の進み具合やその状況を判断するための物差し（指標）を手に入れたい。</li></ul> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・近隣市（志木や新座）に比べて、朝霞のトイレは汚く、洋式ではない。他市は洋式化がもっと進んでおり、来市の外国人に対し恥ずかしい思いをしている。これは、朝霞市が外国人に対する配慮に欠けている一例であり、国際化にもっと配慮すべきである。市民参加で改善の余地あり。</li><li>・上記へは反論あり（市内には洋式トイレはあるし、特別汚さを感じていない）</li></ul>

# 市民座談会（第15回）

日時：平成24年9月13日（木）19時～

場所：朝霞市役所 別館5階 第6会議室

グループ名	③広報・広聴（※チーム名は決まっています）
参加者	白石、長谷川、大野、尾池、（中島、浅見）
内容	※要点を箇条書きでまとめてください。  【メンバーから出た主な意見】 ～配布資料について～ ○自治会加入率・・・平成17年度から微減が止まらない ・原因、理由を検討すべきである。 ・役員が当番で回ってくることを敬遠する、高齢化などが考えられる。 ・『忙しい、忙しい』が浸透し過ぎた。 ・自治会に入らなくても困らないからではないか。 ・自治会に加入することのメリットについて、あまり意識がない。 ○ホームページのアクセス数について ・平成17年度と比較すると5倍になってはいるが、人口比からするともっとアクセス数が増加していてもよいのでは？ ・HPがリニューアルされるそうだが、市民伝言板が使い勝手の良いものになるとよい。（補足：新HPからは市民伝言板は廃止） ・市民同士の横断的な情報交流が出来るようになると良い。 ○市の情報発信手段・・・10件 ・すまいるFMへの情報発信担当課がない。FMが自主入手している？ ・市は、記者クラブやテレビ局など各種メディアに、もっと積極的に情報提供すべきである（情報提供の基準が必要）。 ・現在133か所ある掲示板の位置がわかりにくい。本数を増やした方がよい。 ○パブリック・コメントについて ・提出数のカウント方法は、『提出人数』『項目件数』の2種類あり、案件によって異なっている。改善が必要である。 ・担当課によって対応が異なる。意見について、個人ごとの回答が欲しい。 ・なぜ、意見を不採用としたのか、提出者を対象に説明会を開き、双方向の建設的な論議づくりができるとうよい。 ・膨大な案件については、説明会を実施してからパブリック・コメントを求める方がよい。 ・市民も建設的な意見を出せるよう、努力が必要である。行政も「行政用語」のみで意見を切るのではなく、お互いに歩み寄ることが大切である。 ○審議会について（パブリック・コメント関連） ・審議会の予算配分で、会長の謝金の積算方法、説明会開催費用の確保が必須。 ・審議会の途中経過を広報出来るとうよい。

## 市民座談会（第15回）

- ・ 審議会の委員を男女同数にすべきである。
- ・ 宛て職の委員数を減らし、公募の比率を高くし、年齢や地域性なども考慮して決定すべきである。

～今後の方針について～

### ○広報「あさか」について

- ・ 和光市は業者委託で全戸配布（ポスティング）している。
- ・ 市議会での質問に対し、「月1回の配布」にするかもしれないとの答弁があったが、情報レスの方がますます増えるのではないかとの危惧がある。
- ・ 生涯学習だよりと合併して2回になった経緯を押さえる必要がある。
- ・ 情報精選の基準は？
- ・ 広報配布を町内会へ負担をかけない方法で出来れば加入率も若干は戻るのではないか。

### ○広聴について

- ・ 一方通行から双方向の情報授信が必要である。
- ・ 市民からの意見・要望、提言を公開して伝えることで、水平展開するとよい。
- ・ 課の名称も考えることが必要・・・広聴・広報の内容がそぐわない。
- ・ 市政情報課の機能拡大を考える必要がある。外に向けて『あさか』を発信することも大切である。ひいては、朝霞市に興味を持って、外から人が来てくれるようになる。⇒社会資源のPRと、質の向上を目指すためにも必須。